

チー ム み つ ば ち 主 催

原子力災害(放射能)から

身を守るには

牛山元美医師のお話 & 安定ヨウ素剤配布会



原発事故が起きたとき
被ばくによる甲状腺がん
を予防するために
安定ヨウ素剤を備えよう

2011年の福島原発事故から13年の月日がたちました。福島県では、放射能の影響と思われる甲状腺がんを発生した子どもが、300人を超えています。

原子力事故が起こった時、直後に安定ヨウ素剤を飲むことで、甲状腺がんの発生を低減させることができます。

しかし、元旦の能登半島地震を振り返ってみても、確実に安定ヨウ素剤を飲める体制になっていないことが明らかになりました。

チームみつばちは2021年の配布会に続き、今回も牛山先生のお話と安定ヨウ素剤の配布を計画しました。



うしやまもとみ
牛山元美医師

さがみ生協眼科内科 内科部長、
甲状腺がん支援グループあじさい
の会共同代表

福島原発事故の後、被ばくの影
響を心配する親子の声に応えなが
ら、関東や福島県で健康相談や甲
状腺エコー検診に従事し、原発事
故後に甲状腺がんを診断された福
島のお子さんや家族を支援し、原
発事故に備えるための安定ヨウ素
剤の自主配布を全国各地で行って
いる。

2024・9・7 (土)

★14:00～16:30 (開場 13:30)

お話 & 配布

★茅ヶ崎市民文化会館 4F 大会議室

★参加費 (安定ヨウ素剤含む) 900 円

主催：チームみつばち 協力：ピースカフェちがさき

予約・連絡先：090-9328-3799 (かめだ) ショートメール可

080-5643-8352 (こぬま) ショートメールのみ

urufuriku@gmail.com (かめだ)